

## 新型コロナウイルス感染症患者（2例目）の発生について（第2報）

令和2年3月25日（水）に報告のあった新型コロナウイルス感染症患者（2例目）の行動歴及び濃厚接触者、あるいは、その可能性のある者に係るPCR検査結果等は次の通りです。

### 1 行動、症状の経過等（下線部が追加情報）

#### (1) 発症後

- 3月19日（木） 未明に39℃の発熱、倦怠感  
朝に解熱したが、夜に39℃の発熱 【勤務】
- 3月20日（金） 朝に解熱したが、夜に38.5℃の発熱 【勤務】
- 3月21日（土） 発熱なし 【勤務】
- 3月22日（日） 発熱なし  
屋外スポーツ施設A（廿日市市）利用
- 3月23日（月） 屋外スポーツ施設B（東広島市）利用 【勤務】  
夜に39.5℃の発熱。解熱剤を服用し解熱
- 3月24日（火） 発熱が継続したため、保健センターに相談  
A医療機関を受診後、C薬局を利用 【勤務】
- 3月25日（水） 未明に39.9℃の発熱。B医療機関を受診  
胸部CT検査の結果、肺炎の所見があり、医師が保健センターと協議の上、新型コロナウイルス感染症を疑い、検体を採取 【勤務】  
遺伝子検査の結果、新型コロナウイルス陽性と判明  
夜に咳、鼻汁出現
- 3月26日（木） 未明に38.4℃の発熱、解熱剤を服用  
感染症指定医療機関に入院。（体温36.1℃、咳、鼻汁）

※発症後はマスクを着用していたとのこと。

公共交通機関の利用はなく、徒歩や自転車を利用していた。

上記以外の外出は、近隣のスーパー及びコンビニエンスストアのみを利用していた。

#### (2) 発症前14日間（県外等への外出）

- 3月8日（日）～9日（月） 山口県の親族宅に滞在  
往復は高速バス及びタクシーを利用
- 3月15日（日） 業務で東広島市内の教育施設を訪問  
往復は他者の自動車を利用

※本人からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴はない。

山口県滞在以降、外出時は常にマスクを着用していた。

## 2 濃厚接触等の状況

### (1) 勤務先及び顧客等

勤務先の従事者は患者1名のみ。顧客等のうち濃厚接触者と判断できる者が19名おり、うち1名について、衛生研究所によるPCR検査の結果、陰性であることを確認した。他18名についても、衛生研究所でPCR検査を実施する予定である。(後日、検査結果を情報提供予定)

また、保健センターからは、同19名について、患者との最終接触日が異なることから、1名に対しては4月2日まで、3名に対しては4月4日まで、1名に対しては4月6日まで、3名に対しては4月7日まで、11名に対しては4月8日まで、健康観察を実施するとともに、不要不急の外出の自粛を要請した。

### (2) 屋外スポーツ施設A

患者とともに6時間程度施設を利用し、食事を共にした同行者3名(うち1名は同じ自動車で往復した)について、濃厚接触者と判断したが、衛生研究所によるPCR検査の結果、全員が陰性であることを確認した。

保健センターからは、同3名に対し、4月5日まで、健康観察を実施するとともに、不要不急の外出の自粛を要請した。

他の施設利用者及び施設従事者の状況については、施設所在地を所管する広島県から濃厚接触者はいないとの報告があった。

### (3) 屋外スポーツ施設B

患者とともに6時間程度施設を利用し、食事を共にするとともに、同じ自動車で往復し、3月25日にも接触があった同行者1名について、濃厚接触者と判断したが、衛生研究所によるPCR検査の結果、陰性であることを確認した。

保健センターからは、対象者に対し、4月8日まで、健康観察を実施するとともに、不要不急の外出の自粛を要請した。

他の施設利用者及び施設従事者の状況については、施設所在地を所管する広島県が調査結果を情報提供する予定。

### (4) A 医療機関

保健センターからの当該医療機関への問い合わせに対し、適切な感染防護を行い診療に従事させるようにしており、濃厚接触者に該当する従事者がいないとの回答があった。

### (5) B 医療機関

保健センターからの当該医療機関への問い合わせに対し、適切な感染防護を行い診療に従事させるようにしており、濃厚接触者に該当する従事者がいないとの回答があった。

### (6) C 薬局

保健センターからの当該薬局への問い合わせに対し、適切な感染防護を行い調剤業務に従事させるようにしており、濃厚接触者に該当する従事者がいないとの回答があった。

### (7) スーパー及びコンビニエンスストア

患者からの聞き取りにより、レジにおいて支払い等にかかる簡単な会話のみであったことから濃厚接触者はいないと判断した。